

Junction in Tosu

「ひきこもり」「不登校」 を共に考える 合流分岐点

「ひとりじゃない」を実感できる2日間。

1 日目 **11月28日[金]**
13:00-16:45 [開場 12:00]

講演会 & パネルディスカッション

2 日目 **11月29日[土]**
11:00-17:00 [開場 10:30]

トークセッション & 交流会

ひきこもりや不登校について、「自分だけがこんなことをしているのでは」「子どもがひきこもっているがどうしたら良いか分からない」などの悩みを抱えていても、当事者やご家族が相談につながることは容易ではありません。また支援者や周囲の人で、「関わり方がわからない」と悩んでいる人も多いのではないのでしょうか。

今回のイベントでは、ひきこもりや不登校についての理解を深め、さまざまな立場の人が集い、混ざり合い、対話や交流を通じて理解を深め合う場を目指します。

立場を超えて、誰もが生きやすい社会について一緒に考えてみませんか。

登壇者



齋藤 環氏

(「つくばダイアログハウス」院長/筑波大学名誉教授)

講演会 & パネルディスカッション

リフレクティング



石川 良子氏

(立教大学社会学部教授)

講演会 & パネルディスカッション

良子の部屋



林 恭子氏

(ひきこもりUX会議 共同代表理事)

講演会 & パネルディスカッション

ひきこもり女子会



尾崎 俊正氏

(ひきこもり経験者)

ひきこもり経験者の体験談

会場 **サンメッセ鳥栖** (鳥栖市本鳥栖町1819)

参加費 **無料**

申込方法 **申込フォームからお申し込みください。**

<https://e38bd7b6.form.kintoneapp.com/public/251128>

※当日参加も可能ですが、定員に達した場合は入場をお断りすることがあります。



共催 | 社会福祉法人 鳥栖市社会福祉協議会 / 社会福祉法人 佐賀県社会福祉協議会

協力 | 一般社団法人ひきこもりUX会議

後援 | 佐賀県、佐賀県教育委員会、鳥栖市、鳥栖市教育委員会

詳細はウラ面へ ▶▶

会場

サンメッセ鳥栖

[JR 鳥栖駅から徒歩5分]

(鳥栖市本鳥栖町 1819)

参加費 **無料**

定員 [1日目] **300名**

[2日目] **120名**

対象者

ひきこもり当事者／経験者、ご家族、支援者、関心のある方など、どなたでも

登壇者プロフィール（登壇順）

林 恭子氏

(一社)ひきこもりUX会議共同代表理事。高2で不登校、その後30代まで断続的にひきこもる。現在は、イベント開催や講演、研修会の講師などの当事者活動をしている。厚生労働省「ひきこもり支援にかかる支援ハンドブックの策定に向けた調査研究事業」委員等。著書に『ひきこもりの真実―就労より自立より大切なこと』(ちくま新書)他。

石川 良子氏

立教大学社会学部教授(社会学・ライフストーリー研究)。2000年頃から「ひきこもり」の調査研究を継続。当事者の経験に着目した研究を展開。著書に『ひきこもりのく(ゴール):「就労」でもなく「対人関係」でもなく』(青弓社)『ライフストーリー研究に何ができるか:対話的構築主義の批判的継承』(新曜社、桜井厚との共編著)他。

斎藤 環氏

1961年岩手県生まれ。筑波大学医学専門学群卒業、医学博士。筑波大学名誉教授、「つくばダイアログハウス」院長。著書に「社会的ひきこもり」(PHP研究所)「オープンダイアログとは何か」(医学書院)他多数。

尾崎 俊正氏

高校1年生の時、友達とのトラブルをきっかけに登校できなくなり自室にひきこもりの状態となる。昼夜逆転・ゲームへの依存が強く、家族間の関係も悪化。しかし、フットサルとの出会いを機に、「失くした自信をもう一度取り戻したい」「自分の苦手なことを克服したい」とアルバイト(放課後児童クラブ)をしながら高校卒業を目指すようになる。

本イベントには取材が入る可能性があります

このような取り組みや現状を広く知っていただくため、新聞やテレビ等の取材を受け入れる場合があります。その場合は参加者の方々のプライバシーと安心・安全の維持に最大限配慮します。

1日目

11月28日[金] 13:00-16:45 [開場 12:00]

13:00

15:30

第1部 講演会

会場 4階大ホール

「経験者が語る ひきこもり ―就労より自立より大切なこと―」林 恭子氏

「『ひきこもり』から考える:社会学的フィールドワークをもとにして」石川 良子氏

「対話と自律」斎藤 環氏

ひきこもり経験者、社会学者、精神科医と立場の違う三者がそれぞれ講演を行います。

15:45

16:45

第2部 パネルディスカッション

会場 4階大ホール

登壇者3名が会場からの質問に答えながら、当事者への理解や支援の在り方などについて語り合います。

2日目

11月29日[土] 11:00-17:00 [開場 10:30]

11:00

12:00

オープニング | 体験談

会場 3階大会議室1・2

ひきこもり経験者の体験談:尾崎 俊正さんとひきこもりUX会議林さんの対談

ひきこもり経験のある佐賀県在住の尾崎さんに、UX会議の林さんからその体験や当時の思い、周りの人たちの関わり方について等をお聞きます。

12:30

13:40

斎藤 環さんのリフレクティング

会場 3階大会議室1・2

斎藤さんと希望する参加者で対話をしていきます。リフレクティングに参加されない方はその様子を見学できます。

※リフレクティングとは、オープンダイアログの手法のひとつで、本人や家族が目前で、専門家チームが本人や家族の訴えに対して意見交換やアイデア出しをすることです。

13:50

14:50

石川 良子さんの「良子の部屋」

会場 3階大会議室1・2

石川さんが、参加希望する方ひとりずつと、ゆったりゆったり語り合います。

15:00

16:30

ひきこもり女子会

会場 3階和室1・2

テーマごとに少人数のグループに分かれて交流します。

[対象]女性のひきこもり・生きづらさ等の当事者・経験者

対話交流会「つながる待合室」

会場 3階大会議室1・2

集まった方同士で自由に話す交流の場です。

[対象]ひきこもり・生きづらさ等の当事者・経験者(性別問わず)、ひきこもり状態のご家族がいる方、支援に携わっている方、「ひきこもり」に関心がある方

16:40

17:00

エンディング

会場 3階大会議室1・2

29日通して同時開設

11:00

17:00

情報コーナー

会場 3階大会議室入口前

ひきこもりや不登校の支援団体の情報コーナーを設けます。支援や相談の情報などお気軽におたずねください。

問い合わせ先

(福)鳥栖市社会福祉協議会 (担当:森・平野) 受付時間[平日8:30~17:15]

[TEL] 0942-85-3555 [FAX] 0942-85-3617

[E-mail] tosu-shakyo@cyber.ocn.ne.jp